

発行日 2007年2月6日
発行元 土井裕之 〒336-0042 さいたま市南区大谷口2423

tel 048-873-1965
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net
HP http://doih.net

FROM EDITOR

明大大学院ガバナンス研究科に通っています。この日曜日に、一年目の授業は全日程が終了しました。大学院とはいっても、大学生からエスカレーターで進学する人はそれほど多くはなく、社会人向けのもの。私と同じく地方議員の人もいれば、地方公務員、大手民間企業の人もあります。みな日中の仕事を終え、授業を受けるという生活。真剣に学ぶ姿勢の仲間に触発され、有意義な一年を送ることができました。これから2年目に入ります。

<http://doih.net>
<http://doih.livedoor.biz>

STEPS 活動履歴 1月29日～2月4日

- 1.29 〈駅立〉南浦和駅西口〈懇親〉米国人弁護士〈明大〉NPOの活性化
- 1.31 〈駅立〉南浦和駅東口〈回答〉予算要望書〈懇談〉市民〈懇談〉議員〈講演〉経済講演会「景気」
- 2.1 〈会議〉無所属の会〈明大〉グローバル経済
- 2.2 〈駅立〉武蔵浦和駅西口〈公務〉議会運営委員会〈講演〉犯罪被害者支援〈懇談〉市民
- 2.3・4 〈明大〉地域政治研究



2月議会 2月8日スタート

編集責任 **さいたま市議会議員 土井裕之**

1971年、旧浦和生まれ。川口北高校卒業。1999年より浦和市議を2年勤め、合併の際、辞職。2003年さいたま市議に無所属で当選。明治大学大学院ガバナンス研究科在学中。

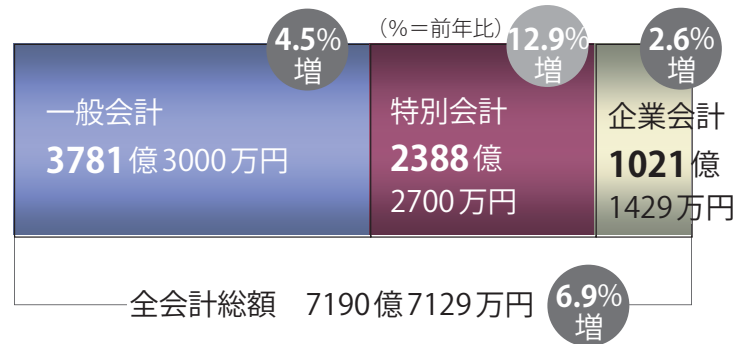
所属党派 無所属の会 <http://mu7.org>

所属委員会 議会運営委員会
教育市民常任委員会
市民生活・安全対策特別委員会

予算案 2007年度 の概要

2月8日にさいたま市議会2月議会が開会。

この議会では、市長から提出された「2007年度予算案」を審議する。



このうち、増額割合が大きい特別会計の主な使途として、浦和駅東口駅前再開発と、江川(岩槻)区画整理などがある。国民健康保険が11.2%増、介護保険が9.0%。これら民生費が増加傾向にあることは変わらない。収入の面では、税源移譲もあり、市税割合は9.2%増の57.5%。基金からの繰入

金が427.8%増。これは大規模公共事業の進展による影響だ。これら予算については、予算委員会で具体的に審議される。

私は委員に選任されている。四年間の総決算であり課題を浮き彫りにするとともに、責任ある判断を心がけたい。

犯罪被害者支援について

さいたま市では現在約3万件的事件が発生。その数だけ被害者がいる。2月2日、県警察本部警務課犯罪主催の被害者支援特別講演会に参加。講師は、この分野の第一人者である諸澤英道(常磐大学理事長)氏。犯罪による被害者や遺族は、驚くほど理不尽な環境にいる。家族が離散したり、経済的に困窮状態になったり、裁判で勝っても3人に2人はまったく賠償金が入らない。一昨年、犯罪被害者支援の法、支援計画が成立した。被害者支援は、最近始まったばかり。「迅速に、公正に、無料で、利用しやすく」が国際的スタンダードの支援4原則だ。さいたま市では毎年3万件的被害者が発生していることになる。窓口機能や一時金等の取り組みなど、被害者に寄り添うことが必要だ。

便利帳

通勤・通学先で大災害に遭遇した時に…

- 「コンビニ」「都立高校」は帰宅支援ステーションです。水・トイレ・避難情報の提供を受けることができます。
- 家族の安否の確認は災害用伝言ダイヤル(171)へ。
- 水の確保は重要ですが、食料はしばらくなくても大丈夫だといわれています。

○バックナンバーはホームページにてご覧いただけます。裏白はメモにご利用ください。